

令和7年度 保育所における自己点検・自己評価

かわなか保育園

◎保育目標について

- ・保育目標はほとんどの職員が共通理解し保育を行うことができている。
- ・保護者からの意見などは必ず報告し、共通理解できるようにしている。
- ・年齢・月齢の応じた目標を実態に合わせて作成している。
- ・前年度出来なかった事を書き出し、今年度一つでもできるよう実践する。
- ・クラス全体で前年度の保育内容や反省を話し合っている。
- ・リーダーからしっかり伝達してもらえるので共通理解ができ取り組んでいると思う。
- ・目標は全職員で共通理解して取り組めるよう会議をしっかり行う。

◎保育について

- ・クラス会議などで子どもたちの発達について話し合い、援助していきたい。
- ・季節に合わせた保育計画が立てられた。
- ・月齢に合わせた保育を心がけている。反省・工夫できていると思う。(2名)
- ・グループを持っていたが困り感のある子に手がかかってしまい、他の子が手薄になることがあった。フリーの先生と話し、適度に保育に入ってもらい、一人ひとりと十分に関わっていきかった。
- ・乳幼児の日々の様子を報告し合い、保育の中に取り入れている。
- ・色々な素材や用具を使って保育するように意識している。
- ・感触遊びでは、春雨、ゼリー、スライム粘土などの素材を取り入れ、子ども達は興味を持ち長時間集中して遊ぶことが出来た。片付けに時間がかかった為環境設定を工夫していきたい。
- ・環境構成を見直して工夫していきたい。
- ・環境の構成を意識し月齢別の活動を行っていたので、子ども達が落ちついて良かった。

◎日時程

- ・園全体、又はクラスの流れの中で変更することもある。
- ・年齢別でデイリープログラムが出来ているので、分かりやすく良い。
- ・現行で良いが、その時の活動で対応すると良いと思う。

◎行事について

- ・毎回反省を行い次に活かせるよう努めている。
- ・行事は子ども達にとって楽しくやりがいのある形で取り組めるようにしていきたい。
- ・土・日曜日が休みの家庭も多いので、土曜日に行事を行ってもいいのではないかなと思う。
- ・行事食については、調理室会議等で相談して子どもたちが喜ぶようなメニューを取り入れるようにしている。(調理室)

- ・年間を通して行事に参加するが、子どもの状況によって時間の調整をしている。
- ・早め早めの準備があるので行事も慌てずに行うことが出来ていると思う。
- ・クラスの中で話し合いを行いながら取り組んでいる。
- ・行事に積極的に参加することが出来た。
- ・行事に参加し、自主的・実践的な活動を行った。
- ・大きな行事が終わってすぐ園外等があり、子ども達も疲れ気味だった。
- ・前年度の反省を活かし、スムーズに行事に取り組めるようにしていきたい。
- ・保護者の意見も参考にして職員間で話し、取り入れていきたい。
- ・保護者のねがい等を取り入れていけるようにコミュニケーションをとる。

◎分掌・体制

- ・係や役割は主幹の指示が的確で保育しやすい。
- ・出席人数、時間帯等により保育士の人数配分の連絡調整している。
- ・自分の仕事を忘れず行っていく。
- ・割り当てに関してはリーダーに事務系が集中して大変そうに感じる。
- ・協働出来る体制になっているので仕事がしやすいように思えた。
- ・仕事の分担、割り当ては適切であった。

◎運営

- ・担当職員がきちんと話し合いを行い進めている。
- ・クラス会議の頻度をもう少し増やしたい。(3人)
- ・行事毎に会議を行っているが、緊急の場合リーダー会をし、各クラスへの連絡は出来ている。
- ・できるだけ協力できるように心がけている。
- ・クラス会議など定期的に行う。

◎年齢別・クラス運営

- ・クラス会議等で前月の反省や作業工程の確認等を行い、仕事がスムーズに流れるようにしている。(調理室)
- ・資料集積までできなかったので次年度はできるようにしたい。
- ・クラス内の目標は話せる時に話せているが、全員で話せる時間も少なく個々の目標は伝えきれていなかった。ただ、保育中の職員の声掛けは常にしていた為、連携は取れていたと思う。
- ・乳幼児の場合、月齢により活動が異なるため、個に組み合わせが難しい。
- ・各クラスにおいて違う面も見られるのでその度声掛けをすることが必要だと感じる。
- ・年齢別に目標を設定し、達成できるようにしている。
- ・クラスの目標などを設定し、活動に活かせるようにしていきたい。

◎保健・安全指導

- ・感染症の予防や安全に気をつけるため毎年対策を見直すとよい。

- ・避難訓練等、合月しっかり実践できている。
- ・子どもたちが安心して過ごせるように、保育環境をクラス全体で話し合ったり、玩具の入れ替え等もするように努めた。
- ・爪が伸びていたら切るようにし、けがのないように努めたい。切ったら保護者に伝え、意識づけにつながるといい。
- ・乳幼児はバランスが取れず、怪我をすることが多い為、常に段差等に注意、離れずに見守りを心掛ける。
- ・不審者訓練の時、子ども達の避難をクラスの保育士みんなで行い、部屋の鍵を閉め遅れがあった。その後クラスで役割を決め、安全に対応できるように話し合うことが出来た。

◎所内研究・研修

- ・研修内容をクラス内に伝えたり研修は生かせていたと思う。
- ・日々の活動の中での細かな部分の研修が発表され生かされている。
- ・研修に行かせていただき、新たに言葉かけやコミュニケーション等の大切さを知った。
- ・研修で学んだことを活かそうとしているが、なかなか難しい部分もある。
- ・研修など積極的に参加していく。
- ・研修を実践に活かしていきたい。
- ・運動あそびを習慣化していけるよう、一日のどこかの時間で実施できた。

◎所外研究・研修

- ・研修報告をクラス内でもしっかりしていきたい。
- ・研修内容について報告があり、保育に活かされている。
- ・研修で学んだことを調理内で共通理解することができた。(調理室)
- ・研修会に参加したら、内容を共通理解して保育につなげていく。

◎情報について

- ・個人情報もしっかり守ることができている。(2名)
- ・個人情報はお迎えが来た時に見えない所に保管し、園外にも漏れないように徹底している。
- ・日々の活動の中での出来事や家庭での様子等、情報交換は密にしている。
- ・個人情報の取り扱いは慎重に行う。

◎施設・設備

- ・不審者対策の研修内容がとてもよかったので全員で共通理解したい。
- ・正門から誰でも入ってこれる状態なので、もう少し工夫したらいいと思う。
- ・チェックリストを活用して安全点検を行っている。危険箇所についてはすぐに主幹や園長に報告を行っている。
- ・仕事が終わったら整理整頓をして帰るように心がけている。
- ・遊具等、破損しているものは修理したり処分するなどして対応している。

- ・細かな安全点検を保育士全員で心掛け、情報交換し、処置をしている。
- ・子ども達が安全に遊べるように引き続き片付けや安全点検を行っていく。(2名)
- ・毎日安全確認をしながら保育するようにしている。
- ・消毒などを行い、清潔に保つようにしている。
- ・遊具・用具の整理を気付いた時に積極的に行いたい。
- ・高い所に手が届くようになったのでおもちゃの管理に注意が必要と感じる。
- ・後片づけを子どもと一緒にする中で、遊具・用具を活用しやすいように片付けているので常に整理されている。

◎施設間交流・連携

- ・研修などで学んだことを報告し合い、取り入れたい内容は園長やクラスの担任に相談し、実践していったと思う。
- ・研修の打ち合わせをこまめに行った。
- ・常に保育士同士の情報交換は出来ていて行動している。
- ・朝の伝達や全体での周知事はリーダー会を行い、クラス会を行うことで理解する事ができた。
- ・日常的に各クラスと情報交換し、園全体で共通理解ができていると思う。
- ・岡富っ子祭りに招待され、子ども達も小学生と一緒に触れ合う事ができ良かった。
- ・幼保小連絡会など小学校入学に向けて連携していけるようにしていきたい。
- ・自主研修など保育・教育に対して共通理解し保育につなげていく。

◎家庭・地域社会との連携

- ・保育参加習慣を設け、自由に園での様子を見て頂いている。
- ・地域の行事に参加したり、その際地域の人と触れ合ったり園外交流も大切にしている。
- ・保育参観は無理のない設定がされ、見学も普段通りの活動を見てもらえるようになっている。
- ・保護者の良いタイミングで参観できるので良いと思う。
- ・積極的に地域の行事に参加し、交流も深めていく。